



新型コロナウイルスの流行が続いておりますが、4月を迎え、当院は新しい職員を迎えよりいっそう充実した歯科診療の提供に努めていきたいと考えております。

さて、先日当院院長は日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士として認定されました。これはお口から最後まで安全に食べていただくために、お口や喉の構造や飲み込み方などの機能を理解したうえで、学会指針に基づいたお口の機能低下予防の方法などについて理解していると認められたものです。

日頃から摂食・嚥下に取り組む歯科医師にとって特別難しい資格ではないと考えており、どの職種でもきちんと構造機能を理解したうえで様々な方に個別に対応していけるようになれば、認定を受けれるものと考えています。

そのため、当法人全体として、一つの見方や考え方に偏ることなく、多角的なアプローチをするために、まずは当院院長から資格取得をし、後進に続いてきて欲しいと願っています。

<4月号トピックス～入れ歯の清掃方法について～>

入れ歯は、意外と汚れていることをご存知ですか？

時には細菌の塊やカンジダ菌(カビの一種)が付着して口内炎の原因や口臭の原因にもなります。

また、歯石が沈着することもあります。

お口の機能が低下してくるとより一層汚れが溜まりやすくなることもあります。



入れ歯の清掃方法は

水を流しながら義歯用ブラシを使って丁寧に洗ってください。その際、

①歯磨き粉は使わないで下さい。

歯磨き粉を使うと入れ歯に小さな傷ができて、その傷の箇所に細菌が繁殖してしまいます。

②汚れが付きやすいのはご自身の歯と同じように歯と歯の間やばねの内面、入れ歯の内側の窪んだ所です。

入れ歯を触って“ヌルヌル”していなかったら綺麗になっています。きれいに洗った後は入れ歯洗浄剤の中に浸けましょう。

詳しい方法などご質問がありましたら当院スタッフにお声掛けください。